



稲生智代課長さん(左)と都築久美子課長さん

■ 2022. 9. 20

先月、日本看護管理学会学術集会在福岡で開催されました。コロナ禍で学会の開催方法がWeb、ハイブリット等々と変化する中、3年振りに現地参加しました。

当院からは一般演題(口演)で「施設内交換留学制度を成功に導く看護管理者の取り組み」をテーマに発表してきました。制度を成功に導くための看護管理者の留学者選定理由や動機付け、支援方法を明らかにする目的です。質疑応答では、留学者の選定や部署のマッチングについての詳細方法が知りたい。手厚く導入したことで、留学者の意見に自部署に戻りたくないという意見はなかったか。クリニカルリーダーとの整合性はどうか。という内容を頂きました。看護管理者の関心に合った内容だったと感じました。

今回の発表から頂いた意見やアドバイスをもとに、ブラッシュアップした院内留学制度を勧めて、看護職員のキャリアアップの1つのツールとして確立していきたいと感じました。

発表者の都築久美子課長さん、研究協力者の稲生智代課長さん、お疲れさまでした。

さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。